

北九州市学校応援基金



北九州市学校応援基金とは

北九州市では、本市の市立小・中・高等学校及び特別支援学校での取組（学校教育）に役立てることを希望して寄附された寄附金等により積み立てられた基金をもとに、学力・体力の向上や教育課題の解決に向けた各学校の特色ある取組を応援する事業を実施しています。

学校応援基金による各学校を応援する仕組み

各学校が実施したい取組やこれまでの学校の取組などをもとに採択校を教育委員会にて選考し、予算の範囲内で、各学校の取組を支援します。

寄附

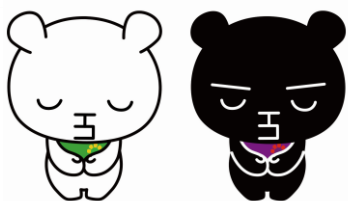
案内

申請

選考

支援

寄附者→基金 教育委員会 →各学校 →教育委員会 教育委員会 教育委員会→採択校



基金の趣旨をご理解いただき、
ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

令和5年度実績

(令和5年度予算総額800万円 採択校当たり約40万円)

応募校数及び採択校数

学校種	応募校数	採択校数
幼稚園	4	4 (1組)
小学校	30	15
中学校	21	8
特別支援学校 ・高等学校	4	2

税制上の優遇措置

北九州市学校応援基金に寄附をする場合、個人の寄附金に関しては、一定の条件のもと所得税等から控除され、法人として寄附した場合も全額を損金算入でき、**税制上の優遇措置**があります。

詳しくは、担当までお問合せください。

寄附をお考えの方

寄附の検討をいただける方につきましては、以下の担当までご連絡ください。

北九州市教育委員会学事課

TEL:582-2378

e-mail:kyou-gakuji@city.kitakyushu.lg.jp

FAX:581-5860



採択校による実践例 (R5年度)

体力アップ大作戦！ (貴船小)



貴船小学校では、『**運動の好きな子ども**』や『**日常的に運動に親しむ子ども**』を育てる取組を行っています。

跳び箱運動の授業では、本事業で導入した**VR機材**を用いて、仮想空間の中で「開脚跳びができた！」という成功体験を得た後、実際に跳び箱運動に取り組み、頭と身体での感覚のずれを修正しました。その結果、短い授業時間の中で**すべての児童が開脚飛びをできる**ようになり、発展した技にも多くの児童が挑戦するようになりました。

より個に応じた ステップアップルームに (則松中)

則松中学校では、**ステップアップルーム** (長期欠席及びその傾向の生徒のための別室登校用の教室) をより個に応じた居心地のよい環境にするため、パソコンルームを改装し、本事業で購入したパーティションやカーペット、スクリーンを用いて**リフォーム**を行いました。

このような取組を行ったことで、**登校した際の滞在時間が大幅に改善**されました。また、個別ブースなどで給食を食べることもできるため、「給食を食べる」目的で登校をはじめ、徐々に学校や先生に慣れて**ステップアップルームに登校できるようになる生徒が増加**しました。



SDGs 花と野菜のプロジェクト (小倉総合特別支援学校)



小倉総合特別支援学校では、花や野菜の栽培を通じて、SDGsの柱である『**持続可能**』な学習活動を進めています。

これまではプランター等を用いて活動を行っていましたが、令和5年度からは新設された花壇と本事業で整備した電気耕運機や肥料等を用いて、**栽培学習の拡充**を行いました。

この学習を通じて、より**多くの児童が屋外で自然と触れ合い**ながら作物の生長過程を学ぶことができました。また、本事業で十分な資機材を整備できたことで、**植物の生長が飛躍的に向上**しました。育てる喜びや命の大切さを学ぶことができ、『**植育**』から『**食育**』へと繋げる効果的な取組となりました。